

(様式1)

R07熊学第000418号

令和7年11月12日

文部科学大臣 殿

熊取町長 藤原 敏司

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称
熊取町公立学校等施設整備計画
2. 計画期間
令和6年度（1年間）

（担当）

熊取町教育委員会事務局学校教育課

総務グループ 佐久間 勇吾

住所：大阪府泉南郡熊取町野田1丁目1番1号

電話：072-468-6368

FAX：072-452-7103

mail: gakkou-kyouiku@town.kumatori.lg.jp

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

各事業完了後、対象学校の教職員への聞き取り。
教育委員会事務局にて聞き取り意見をとりまとめ、決定。

(2) 評価の方法

教育委員会事務局により、対象学校の教職員に対して事業についての評価、児童や保護者からあがっている意見について聞き取りを行う。
事務局にて意見をとりまとめ、目標ごとに事業の成果を分析して評価する。

4. 総合的な所見

国の補正予算を活用して令和6年度施設整備計画に計上した1校の長寿命化改良事業は、老朽化している対象校舎の屋上防水や、外壁・躯体の改修を行い、今後も継続的に利用できるよう施設の長寿命化を目的とした耐久性の確保の工事を行った。

また、同様に国の補正予算を活用して令和6年度施設整備計画に計上した1校の大規模改造(特別防犯対策)事業については、老朽化している校門の改修・防犯対策として、電気錠の設置工事を実施し、児童が安全に過ごせるよう学校の環境の向上を図ることができた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

西小学校において、長寿命化改良工事を行い、校舎の老朽化対策として、校舎の躯体工事・屋上の防水改修や外壁改修等施設の耐久性の確保のため、校舎を大規模改修することで児童が安全にまた、今後継続して、校舎を利用できるよう環境向上を図ることができた。

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

西小学校において、老朽化している校門改修及び電気錠の設置を行い、児童が安全に過ごせるよう学校の環境の向上を図ることができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

対象事業なし

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
		事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
西小学校	(4)	大規模改造(特別防犯)	校	-	R6.6～R7.3	R7.3.31		
西小学校	(1)	長寿命化事業	校	R	R6.12～R7.3	R7.3.31		